

不退転

第 125 号
東江中学校
校長 神元 勉

健康食育委員会の発表

24日(金)の全体集会で、健康食育委員会から3つの発表がありました。

■弁当の日のアンケート結果
学校便り「不退転」第119号で紹介済みなので省略します。

■世界エイズデーの取組
皆さん、レッドリボンを知っていますか？レッドリボンは、エイズと一緒に生きる人々を差別せず、理解しますという気持ちを表します。12月1日は、全校生徒と先生方、全員でレッドリボンを胸につけましょう。12月1日の朝の会に配ります。また、エイズについて正しく理解するための学級掲示資料を作ります。レッドリボンは、12月1日の帰りの会にクリスマスリースに貼り、25日の終業式まで教室に飾り、エイズを「差別しない」「理解します」という気持ちを持てるようにします。

■1月の生活目標の取組
1月の生活目標は、「毎日の給食に感謝して、給食週間に取組もう。」です。
1月24日から30日まで、全国学校給食週間です。

目的は、「学校給食の意義や役割について理解を深め、関心を高める。」ことです。



給食に関するアンケートの実施

- ①今までの給食で一番好きなメニュー
- ②給食に関する栄養士(栄養教諭)さんへの質問

12月1日は **世界エイズデー**

『レッドリボン(赤いリボン)』は、古くからヨーロッパに伝承される風習のひとつで、もともと病気や事故で人生を全うできなかった人々への追悼の気持ちを表すものでした。

この『レッドリボン』がエイズのために使われ始めたのは、アメリカでエイズが社会的な問題となってきた1990年ごろのことです。このころ、演劇や音楽などで活動するニューヨークのアーティストたちにもエイズがひろがり、エイズで死亡する人々が増えていきました。

そうした仲間たちに対する追悼の気持ちとエイズに苦しむ人々への理解と支援の意思を示すため、『赤いリボン』をシンボルにした運動が始まりました。この運動は、その考えに共感した人々によって国境を越えた世界的な運動として発展し、UNAIDS(国連合同エイズ計画)のシンボルマークにも採用されています。

レッドリボンは、あなたがエイズに関して偏見をもっていない、エイズと共に生きる人々を差別しないというメッセージです。

- ### 12月の主な行事
- 1日(金) 世界エイズデー
 - 2日(土) 地区新人総体(バレーボール・卓球・サッカー) ~3日
 - 3日(日) 名嘉杯ソフトテニス大会
 - 6日(水) 県学力向上推進室・学校支援訪問 生徒会長選挙(6校時)
 - 7日(木) 中央委員会
 - 9日(土) 地区新人ソフトテニス大会 ~10日
 - 10日(日) 県中学校総合文化祭
 - 12日(火) 三者面談 ~15日
 - 21日(木) クリーン大会(ジャージ登校)
 - 23日(土) 県新人バスケットボール大会
 - 25日(月) 二学期終業式 役員認証式・引き継ぎ式
 - 26日(火) 県新人バスケットボール大会 県新人野球大会 ~28日
 - 28日(木) 仕事納め
 - 29日(金) 年末・年始休暇 ~1月3日

■第2回漢字検定合格者(10月20日(金)実施)

- 2 級 中曾根舞良(3年1組)
- 準2級 金城 堅尚(3年1組)
- 岸本 り子(3年2組)
- 田仲梨依乃(3年2組)
- 3 級 岸本 琉倭(3年1組)
- 安富祖楓麻(3年2組)
- 玉村 貴哉(3年2組)

漢検

おめでとう! やったね!

今後、健康食育委員会が提供する資料や12月5日(火)に行われる「性と生を考える授業」(講演会)及び、保健体育の授業で、性やエイズに対する正しい理解を深め、エイズや人種、貧困やジェンダーなどに対する偏見や差別のない、みんなが平等で、明るく平和な社会を実現したいものです。